

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通 信

発行；大塚まさとし後援会 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohsuka.com
URL（ホームページ） <http://www.m-ohsuka.com/>



『自然の猛威に正面から向き合わなければならない！』

活火山とはいえ 30 数年前の噴火以来、特に火山活動もなく、登山者に人気の高かった御嶽山が突如噴火し、小学生を含む 55 人の死亡が確認されました。（10/8 現在）

被災された方々に、心より哀悼の誠を捧げると共に亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

自治体にとって自然災害から市民の命や財産を守ることは、最も重要な仕事の一つです。私も、安全で安心なまちづくりに向けて頑張ります。

さて、第 3 回定例市議会（9 月議会）は、8 月 28 日から 9 月 26 日の 30 日間開催され、平成 26 年度一般会計補正予算等の予算関連議案 9 件、平成 25 年度一般会計等の決算認定議案 14 件、条例議案 6 件、その他議案 3 件、人事案件 2 件、報告 4 件、意見書 6 件、計 44 件を審議しました。平成 25 年度一般会計等の決算認定は継続審査とし、意見書 4 件を除き提案議案は原案どおり可決しました。

■ 9 月定例議会で決まったこと。【抜粋】

1. 平成 26 年度一般会計補正予算 補正額 12 億 9,385 万円（補正後 426 億 3,471 万円）

□ 公共施設等総合管理計画策定事業；130 万円

・ 公共施設等の財産を整理し、長期的な視点で更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う計画の策定。（H28 年度まで）全体事業費 1,680 万円

□ 集会所小規模改修補助事業；1,500 万円

・ 地区集会所の改修（畳、雨漏り、トイレ、エアコン等）に対する補助金 ※自治会へ 100%補助、上限 30 万円

□ 地域振興対策事業；100 万円

・ 今津校区の地域振興のための補助金。今後他校区にも拡大予定。

□ 山国社会福祉センター建設事業；2,109 万円

・ 耐震補強工事をして基準を満たさないため建替え。
用地の測量、実施設計委託料等。H28 年 3 月完成予定。



旧山国社会福祉センター

□普通養護老人ホーム建設事業；2 億 4,677 万円

・土地購入費、建設工事費。H28 年 3 月完成予定。

□地域介護・福祉空間整備等補助事業；3,200 万円

・蛸瀬地区に建設される福祉の里センター「サマリア館」（いずみの園）に対する補助金。

□予防接種事業；5,374 万円

・肺炎球菌ワクチン接種、水痘予防接種の実施。

□畜産業一般事業；899 万円

・肉用牛繁殖経営支援・和牛生産増進対策・乳牛改良促進・乳用後継牛確保事業補助金

□耶馬溪農産物直売所（旬菜館）駐車場整備事業

300 万円

・旬菜館と耶馬溪消防分署間の土地 4,000 m²の測量設計

□プレミアム付き商品券発行事業；4,501 万円

・1 万円で 11,000 円の買い物ができる商品券を発行。

発行額；4 億 4,000 万円分

販売期間；11 月 14 日～18 日、商工会議所等で販売

□豊田幼稚園改修事業；6,501 万円

・シロアリ被害による建替え、放課後児童クラブを併設。解体工事、土地購入費。H28 年 3 月完成予定。



新たに建替えられる豊寿園



昨年のプレミアム商品券



改築される豊田幼稚園

2. 条例の制定・一部改正（抜粋）

□中津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

□中津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

□中津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

※いずれも、子ども子育て新制度の実施に伴う基準の制定。現行の施設、資格で運営できるよう 5 年間の経過措置を盛り込んでいます。

3. 太宰府市との友好都市承継盟約宣言、友好都市提携に関する協定

※太宰府市民との交流や産業交流、観光の振興に関する相互協力、災害時の相互応援などを推進します。11 月 23 日調印式を予定。

4. 意見書の採択（所属する新生・市民クラブ提出分）

□採択されたもの

- ・「軽自動車増税」見直しを求める意見書
- ・「手話言語法(仮称)」の早期制定を求める意見書

□不採択となったもの

- ・消費税の税率引き上げ決定に反対する意見書
- ・オスプレイの佐賀空港配備並びに低空飛行訓練等の全国運用の中止を求める意見書



太宰府市政庁祭り(H26.10.4)

9 月定例市議会の代表質問の概要

■私は、会派「新生・市民クラブ」を代表して、今後の市政運営のあり方について政策提言を行いました。（抜粋）

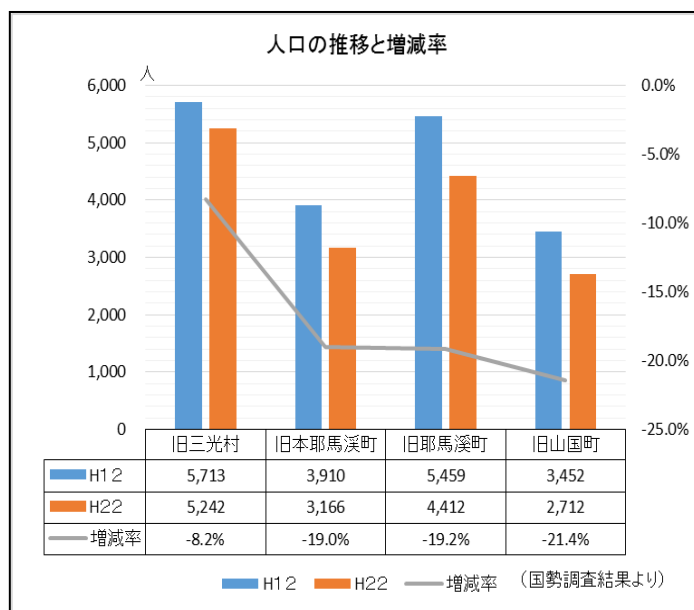
「行ってみたい、住んでみたい」中津市の実現に向けて

〔情勢〕我が国の人口は、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると平成 60 年には 1 億人を下回ることが見込まれています。さらに、未婚化や晩婚化などにより出生率が低下し、少子化が進むとともに、高度経済成長を牽引してきた団塊の世代が定年退職を迎え、社会保障給付の負担が若年層に重くのしかかることが懸念されています。

さらに、中山間地域においては、過疎化や高齢化の進行により、さまざまな活動の担い手不足、地域公共交通の廃止、買い物など生活機能の低下が深刻化し、地域での生活を維持できなくなる集落の発生が懸念されています。

中津市の総人口は、合併した平成 17 年以降減少を続けており、旧下毛の人口は、同研究所が発表した平成 15 年 12 月の将来推計人口のデータを上回る勢いで減少しており、合併によるさまざまな要因で、旧下毛地域からの人口の流出が加速したことがうかがえます。

今後は、こうした社会情勢を踏まえた持続可能なまちの形成や、新たな活力を創出するため、国などの動向を機敏に捉え、時代の変化に積極的に対応する姿勢が求められます。



（１）元気な地域づくりに向けて

＜質問＞人口の維持・増加に向け、あらゆる施策を「定住を促進する」という視点に改めるとともに、就労支援も含めた戦略的な定住施策として、公設の会社組織「むらの便利屋さん」等の設立による I・U・J ターン等の移住者の雇用の場の確保。

また、中山間地域の過疎化・高齢化対策として、地域おこし協力隊員制度の活用や旧町村の特色を活かした地域活性化施設の整備、生き残りをかけた積極的な予算投入が急務であると考えますが、如何ですか。



“よそ者・若者” 目線で、人、地域、文化を“つなぐ” 日々

茨城県で初めて「地域おこし協力隊」を受け入れた常陸太田市。女性 5 名による協力隊の登場によって、まちは元気に賑やかに！！

【答弁】過疎地域の大きな課題は雇用の創出であり、農林業、畜産業、観光業の創出・再生が必要不可欠です。農地の集約による農業所得向上策、事業者と二人三脚での 6 次産業の振興、名勝耶馬溪等の景勝地、耶馬溪ダムスポーツ公園等を活用した観光振興を今後とも推進します。

こうした取り組みを通じ地域での雇用が確保されることにより、I・U・Jターン者の方へも雇用の場が確保されることになります。さらには、集落の維持・活性化のために、地域おこし協力隊制度の活用も検討します。

（２）学びの里づくりに向けて

＜質問＞少子化、過疎化が進む中で小規模の小・中学校が増え、築 40 年を超えた古い校舎も多数あります。山移小学校プレハブ校舎は 6 年を経過し、「地域から学校がなくなるのは寂しいが、このままで子どもたちの成長にとって果たしていいのか」と悩まれています。そこで、子どもたちの立場に立った小・中学校の統廃合方針の明確化、市内全ての校舎の長寿命化・建替え計画の策定が急務であると考えますが、如何ですか。

【答弁】学校の統廃合については、子どもたちが切磋琢磨し競い合うことやコミュニケーション力を培うには、一定の集団で学びあう環境が必要であるため、現在、耶馬溪地域の小学校の統廃合を推進しています。

山移小学校についても、早期に解決すべき状況であると認識し、保護者の方々などと話し合いを行っています。

小・中学校の統廃合方針については、児童生徒数の動向や学校のあり方など、総合的に勘案しながら、その方法や時期などを考えていきたいと思っています。

次に、学校施設整備計画については、100 棟を超える校舎の建替えを前提とした計画では、コストや期間などにおいて成り立ちません。そこで、①可能な限り長寿命化を図ること。②平成 26 年度で耐震工事は終了しますが、トイレや窓枠、床、天井等の大規模改修を実施していない校舎などの改修やエアコン設置工事を優先すること。などを前提に、児童生徒数の推移、学校運営のあり方、目指すべき施設の姿などの基本的な考えを示した計画にしたいと考えています。



山移小学校プレハブ校舎



改修された北部小学校のトイレ

（３）活力あるまちづくりに向けて

＜質問＞商工業・サービス業対策として、雇用の場の確保と経済発展につなげるため、新たな企業誘致の促進と受け皿づくり、優遇措置の見直し、起業・第二創業など新たな分野を切り開く意欲的な起業家・企業の育成、産・学・官の連携の促進。

また、観光・交流の推進として、中津市の豊富な歴史・文化・自然資源を活かし、ネットワークを組むため、専属の観光プランナーによる仕掛けづくりやハード、ソフトが一体となった観光マネジメントが急務であると考えますが、如何ですか。

【答弁】企業誘致については、工業用地の適地等を選定し、企業誘致の受け皿体制を整えたいと考えています。なお、優遇措置については、県下市町村の状況を見極め、企業が中津市への進出に魅力を感じる独自の制度を確立できるように検討しています。

観光・交流の推進については、平成17年の市町村合併により、中津市は「歴史」「文化」「自然」の三拍子が揃い、これらの



国の重要文化財に指定された羅漢寺五百羅漢

観光資源を結びつけた観光コンテンツづくりが必要と考えます。専属の観光プランナーを活用した観光マネジメントについては、今後、研究し、どうあるべきかを考えて行きたいと思います。

（４）安全、安心なまちづくりに向けて

＜質問＞防災・減災対策の強化については、南海・東南海トラフ地震をはじめとした地震や台風、豪雨、高潮等の自然災害に対応するため、建築物の耐震化、事業中止している雨水幹線・ポンプの整備を実施するとともに、多様な防災情報伝達手段の確保など防災体制の構築や防災施設の整備、災害時の要援護者の支援体制の確立。

また、環境対策として、中津市の主要な資源である豊かな自然環境を後世に継承していくため、環境基本計画の策定が急務であると考えますが、如何ですか。

【答弁】雨水対策については、人命の確保対策を最優先に行うことが重要と考え、現況の雨水排水施設や地形条件を考慮した雨水排除基本構想を現在策定中です。その策定結果を踏まえ、浸水被害の最小限化を図る雨水幹線やポンプ施設を整備したいと考えています。

環境対策については、山国川の「水」や耶馬の「森」、豊前海の「海」の恵みなどの貴重な財産を次の世代に継承するため、関係団体との連携や市民意識の高揚を図り、活用しやすい環境基本計画の策定に向け、まずは環境基本条例を制定したいと考えています。

（５）持続可能な自治体経営のすすめ

＜質問＞人口減少・少子高齢化により、公共施設やインフラの利用需要の減少が想定される中、効果的・効率的な行財政運営の確立に向けて、施設の統廃合・建替え・長寿命化などを計画的に実施し、財政負担の軽減・平準化を行うとともに、最適な配置を行う公共施設等総合管理計画の早期策定。

さらには、行政ニーズの多様化による行政の守備範囲の拡大に対応するため、地域を支える人材の育成、職員力の強化、職員の適正配置が急務であると考えますが、如何ですか。

【答弁】今後の自治体財政の将来的課題として、高度成長期に建てられた大量の公共施設の更新費が全国的な課題となっています。

市として、“足腰の強い”持続可能な財政基盤を継続していくため、公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る中長期的な経費の見込を算出し、総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針等を示す「公共施設等総合管理計画」を平成 28 年度末までに策定することとしています。

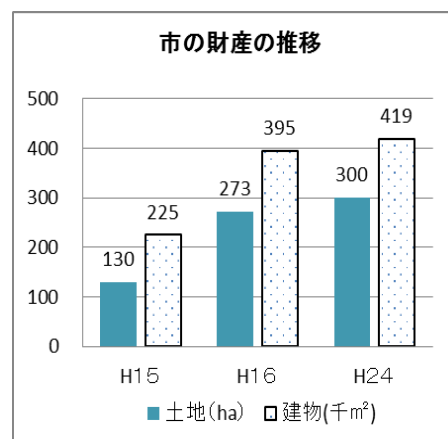
また、行政ニーズの多様化に十分に対応できるよう職員の人材育成に取り組むとともに、職員の適正配置を行います。



米山雨水ポンプ場



カブトガニの生息する中津干潟



■活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月 日	曜 日	活 動 内 容
7月1日	(火)	文教経済委員会現地調査(長者屋敷官衙遺跡)
7月2日	(水)	集团的自衛権行使を容認する憲法解釈の閣議決定に抗議する集会
7月3日	(木)	6月議会自由討論、議会改革プロジェクト会議
7月4日	(金)	南部まちなみ交流館開館式典
7月7日	(月)	6月議会最終日
7月11日	(金)	南部まちなみ交流館の石畳の目地塗体験(南部小6年生)
7月12日	(土)	県政・市政報告会in山国
7月13日	(日)	新大塚町自治会役員会、皆作祭り
7月14日	(月)	原水爆禁止平和行進、宮崎県諸塚村、西米良村視察(15日まで)
7月16日	(水)	6次産業推進研究会、コミュニティバス研究会
7月18日	(金)	九州周防灘地域議会連携協議会第3回議員研修会
7月19日	(土)	県政・市政報告会in耶馬溪、北部校区なごさサロン
7月20日	(日)	玖珠町豊後森機関庫跡整備の現地調査
7月22日	(火)	議会改革プロジェクト会議、なかつ耶馬溪活き域きネット理事会
7月24日	(木)	中津祇園(諸町、27日まで)
7月25日	(金)	太宰府市議会議員との意見交換会
7月26日	(土)	県政・市政報告会in本耶馬溪
8月2日	(土)	北部校区なごさサロン役員会
8月4日	(月)	集团的自衛権行使に反対するアピールウォーク、吉田ただとも国政報告会
8月5日	(火)	如水コミュニティセンター建設起工式、自治研究センター理事会
8月6日	(水)	友好都市推進研究会視察(大分市)
8月8日	(金)	まちなみ歴史探検(北部小6年生)
8月10日	(日)	大貞総合運動公園の現地調査
8月11日	(月)	初盆家庭のお参り(12日まで)
8月14日	(木)	新大塚町納涼盆踊り大会
8月19日	(火)	消防団19パトロール
8月21日	(木)	自治体議会課題検討会議
8月22日	(金)	鶴市花傘鉾祭(大塚町、22日まで)
8月24日	(日)	新大塚町人権研修会
8月26日	(火)	県政・市政対策会議、北部公民館運営委員会、会派打ち合わせ
8月28日	(木)	9月議会開会、道の駅なかつレストラン内覧会、議会改革プロジェクト会議
8月29日	(金)	自治労全国大会in別府
8月30日	(土)	ダイハツ九州祭り、中津南高32回生幹事会
8月31日	(日)	新大塚町防災避難訓練
9月5日	(金)	9月議会議案質疑、議会改革プロジェクト会議
9月6日	(土)	豊後街道景観まちづくり協議会総会
9月7日	(日)	軍師官兵衛パブリックビューイング、諸町景観まちづくり協議会総会
9月9日	(火)	9月議会常任委員会(文教経済)
9月10日	(水)	9月議会常任委員会(総務消防)
9月12日	(金)	9月議会委員長報告・質疑・討論・採決、代表質問
9月13日	(土)	大分県民体育大会(議員ソフトボール)
9月14日	(日)	大分県民体育大会(議員リレー)、安心院ワイン祭り
9月15日	(月)	新大塚町敬老の日のつどい
9月17日	(水)	9月議会一般質問(19日まで)
9月18日	(木)	北部校区青少年健全育成協議会
9月20日	(土)	中津南高同窓のつどい、32回生同窓会、城北中学校合唱祭
9月21日	(日)	新大塚広場・道路清掃活動、中津南高32回生軍師官兵衛ツアー
9月22日	(月)	秋の交通安全運動(30日まで)、会派打ち合わせ
9月24日	(水)	9月議会議員間自由討論
9月26日	(金)	9月議会最終日、浄土真宗中津組連研
9月27日	(土)	山国町の買い物センター調査
9月28日	(日)	ストップ川内原発再稼働反対9.28全国大会(鹿児島市)
9月30日	(火)	コミュニティバス研究会現地調査(愛知県豊田市、三重県玉城町10/1まで)



中津祇園



原水爆禁止平和行進



県政・市政報告会 in 山国



鶴市花傘鉾祭



県体議員ソフトボール



県体議員 400mリレー

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohsuka.com/> 又は大塚正俊オフィシャルサイトで検索して下さい。